



スタジオ百年

STUDIO 100NEN

HP : <https://www.100nen.net/lesson/>

マスターコース詳細

目次

1.....コース概要

2.....レッスン料金

3.....レッスン期限と履修シュミレーション

4.....レッスンカリキュラム (1~20 コマ)

5.....レッスンカリキュラム (21~40 コマ)

6.....レッスンカリキュラム (41~58 コマ)

7.....レッスンカリキュラム (59~65 コマ)

8.....レッスンカリキュラム (66~75 コマ)

9.....レッスンカリキュラム (76~78 コマ)

10.....マスターコースとビギナーコースのセットについて

11.....ビギナーコースのレッスンカリキュラム (マスターコースとビギナーコースセット受講用)

12.....講師による添削のメリット

13.....コースのレッスンポリシー (レッスンの特徴)

14.....レッスン開始までの流れ

コース概要

当教室の5つの柱である、
「DTMソフト操作」「作曲」「音楽理論」「アレンジメント」「ミキシング」
の応用を総合的に学べるコースです。

総合的に学べます！

マスターコースは、百年のDTM・DAWレッスンの各コースのカリキュラムを、より体系的に学べる総合的なコースになっています。各コースを順に履修していくよりもリーズナブルに学ぶことができます。

プロフェッショナルを目指す方におすすめです！

マスターコースは、本気で勉強したいプロフェッショナル志向の方に向けたカリキュラム構成になっています。履修期間が比較的長く、課題も多いかわりに、抜けがなく最も実力アップがのぞめるコースです。

きめ細かいレッスンフォロー

百年のDTM・DAWレッスンは、マンツーマンレッスンですので、課題に対するフォローにも力を入れています。特に、ミキシングやアレンジメントに関しては、課題に対する講師の丁寧な添削がカリキュラムに含まれています。学んだ事柄を実践し、適切なアドバイスが受けられるので、知識が定着し、ご自身の手法と講師の手法を比較することにより、楽曲制作の具体的なテクニックが身につきます。

カリキュラムのカスタマイズが可能です！

マスターコースでは、**生徒様のご要望にあわせて、カリキュラムの変更と追加を行うことができます**。これにより苦手分野を克服したり、興味のある分野をより深く学習することができます。例えば、「音楽理論は詳しいけれど、音作りが苦手」という方は、音楽理論とミキシングのコマ数を調整し、ミキシングの知識の補強に充てていただけます。変更や追加が可能なカリキュラムにつきましては、他コースで行われている全カリキュラムが対象となります。詳しくは他コースのカリキュラムをご参照ください。

初心者の方は、ビギナーコースからの受講がおすすめです！

マスターコースでは、楽典の基礎内容と、MIDIやオーディオに関する基礎知識の理解を前提としたカリキュラムになっています。初心者の方には、マスターコースを受ける準備として、上記の前提知識を学んでいただけるビギナーコースをご用意しています。また、**マスターコースとビギナーコースを一緒にお申込み頂いた生徒様には、ビギナーコースのレッスン料金が半額になるセットコースの制度もご用意しています**。詳しくは「マスターコースとビギナーコースのセットについて」の項をご確認ください。

レッスン料金（価格は全て税込です）

マスターコースは下記のレッスン料金となっています。マスターコースはレッスン内容ごとに、1コマ1時間のレッスンと、1コマ1時間30分のレッスンを用意しています。

※下記で1時間あたりのレッスン料金の内訳もご確認いただけます。

■マスターコース ¥459,200 / 78コマ（全112時間、1時間あたり¥4,100、講師による添削8コマ分を含む）

※お支払いは最大6分割まで可能とさせていただいております。分割支払のシュミレーションに関してはご相談ください。

レッスン期限と履修シュミレーション

百年のDTM・DAWレッスンでは、各コースに対してレッスン期限を設けています。

■マスターコース 78コマ（1コマ1時間と1時間30分のレッスンがあります）：レッスン開始日から18ヶ月

履修スケジュール例

マスターコース 全 78 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目
1 2 3 4 5 6	7 8 9 10 11 12	13 14 15 16 17 18
4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
19 20 21 22 23 24	25 26 27 28 29 30 31	32 33 34 35 36 37
7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目
38 39 40 41 42 43 44 45	46 47 48 49 50 51 52 53 54	55 56 57 58 59 60 61 62
10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目
63 64 65 66 67 68	69 70 71 72 73 74	75 76 77 78

※マスターコースは、

レッスン開始から18ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

※期限内に修了するには、月毎にまとまったご予約を頂く必要があります。

● : 1時間のレッスン

● : 1時間30分のレッスン

● : 講師による添削

レッスンカリキュラム (1~20 コマ)

マスターコース (全 78 回)

1	コード	コードネームの表記
		コードの種類による響きの違い
		コードを入力してみよう
2	メジャーダイアトニックコード	成り立ち、ディグリーとファンクション
		ケーデンス、ルートモーション
		ツーファイブ
3	マイナーダイアトニックコード	3種のマイナースケール、成り立ち、ディグリーとファンクション
		ケーデンス、ルートモーション
		ツーファイブ
4	セカンダリードミナントコード	セカンダリードミナントコードとは
		セカンダリードミナントをツーファイブに広げる
		セカンダリードミナントコードとメロディ
5	ボイスニング	ボイスニングの重要性
		楽器特有のボイスニング
		ローインターバルリミット
6	サブドミナントマイナー	サブドミナントマイナーとは
		サブドミナントマイナーの代理コード
		モーダルインターチェンジ
7	ディミニッシュ 1	ディミニッシュコードの構成音、種類
		パッシングディミニッシュ、ドミナントの代理
		回遊ディミニッシュ
8	オンコード	オンコードの意味
		オンコードの使用法 1
		オンコードの使用法 2
9	クリシェ	クリシェの意味と成り立ち
		定番クリシェを覚えよう
		オンコードを応用したクリシェライン
10	aug コードや m7(b5) コード、その他のコードの使い方	aug コード、sus4 コード
		m7(b5) コード
		その他のコード
11	テンション 1	テンションとは
		ピアノのテンションボイスニング
		ギターのテンションボイスニング
12	テンション 2	コード進行にテンションを追加しよう
		テンションとスケールの関係
13	スケール 1	基本のスケール
		チャーチモード
		ペントニックスケール
14	ブルースのコード進行とブルーノート 1	ブルースの歴史
		ブルースのコード進行
		ブルーノートとは
15	ブルースのコード進行とブルーノート 2	ブルース系のスケール
		ジャズとブルース
16	メロディー	和声音と非和声音
		# や b のつくメロディ 1
		# や b のつくメロディ 2
17	裏コード	裏コードの定義
		ツーファイブと裏コード
		裏コードのボイスニング
18	転調 1	転調の基本
		ドミナントモーションを使った転調
		ピボットコード
19	転調 2	転調とメロディ
		転調とスケール
20	スケール 2	ドミナント系のスケール
		ペントニックスケールの可能性

レッスンカリキュラム (21~40 コマ)

マスターコース (全 78 回)

21	コンプレッサー	パラメーターの確認
		目的別コンプレッサーのかけ方
		数種のコンプレッサーの比較
22	EQ、リバーブ	パラメーターの確認
		EQ ポイントと倍音、数種の EQ の比較
		センドエフェクトの概念、数種のリバーブの比較
23	ディレイ	パラメーターの確認
		ディレイで考える音楽制作における 3 つの「時間」の概念
		数種のディレイの比較
24	波形編集 1	基本的な波形編集
		ミキシング時、打ち込みをオーディオ化するメリット
25	ミキサー	ミキサーに関して
		ミキシングの環境の構築
		メーター活用法
26	音の知識 1	倍音と周波数
		dB とは
		デジタルオーディオ
27	ミックス課題 1-1 (ロック系楽曲)	ミキシングの前準備とデータの確認
		ドラム、ベースの音作り
		ピッチ補正、ボーカルの音作り
28	ミックス課題 1-2 (ロック系楽曲)	オートメーション
		ギターの音作り、ステレオ効果
		リミッター、マキシマイザーの使用
29	ミックス課題 1-3 (ロック系楽曲)	講師による添削
30	音の知識 2	音は物理現象
		パンニングとステレオ
		サンプリングレート、ビットレートが音に与える影響
31	モジュレーションエフェクト (コーラス、ワウ、トレモロ、フランジャー、フェイザーなど)	パラメーターの確認
		目的別モジュレーションエフェクトのかけ方
		数種のモジュレーションエフェクトの比較
32	位相 1	位相とは
		センターキャンセル
		ミキシング時の注意点
33	ダイナミクス系エフェクト (ゲート、エキスパンダー、マルチバンドコンプレッサーなど)	パラメーター確認
		目的別ダイナミクス系エフェクトのかけ方
		数種のダイナミクス系エフェクトの比較
34	音の知識 3	サンプリングレートが音に与える影響
		ビットレートが音に与える影響
35	波形編集 2	オフラインプロセッシング
		波形のトリートメント
		波形を新たに作成
36	サイドチェイン	サイドチェインの概念
		サイドチェインの利用
		サイドチェインの応用
37	MS 処理	MS 処理とは
		MS 処理を利用したプラグインについて
		MS 処理を 1トラック上で実現する
38	ミックス課題 2-1 (バラード系楽曲)	VCA フェーダー
		アンプシュミレーター、アコギの音作り
39	ミックス課題 2-2 (バラード系楽曲)	トランジェントデザイナー、エンハンサー
		FX チャンネルの応用とプリセット化 (☆)
		ピアノの音作り
40	ミックス課題 2-3 (バラード系楽曲)	講師による添削

レッスンカリキュラム (41~58 コマ)

マスターコース (全 78 回)

41	ポップス 1	ポップスを様々な角度から分析しよう
		ドラムの打ち込みと 8 ビートフレーズの構築
		ベースの打ち込みと奏法
42	ポップス 2	鍵盤楽器とクローズドボーイング
		楽曲を彩るウワモノの追加
		※ドラム音源について
43	ポップス 3	講師による添削
44	ロック 1	ロックの歴史と種類
		ギターの構造と打ち込み
		パワーコード
45	ロック 2	アンプの音作り
		ブルーノートを知ろう
		※ベース音源について
46	ロック 3	講師による添削
47	バラード 1	バラードの名曲たち
		オープンボーイングでピアノイントロを作る
48	バラード 2	打ち込みでアコギはどこまでいけるか？
		ストリングスで楽曲を彩る
		※ピアノ音源について
49	バラード 3	講師による添削
50	R&B1	16 ビートを知ろう
		休符の重要性
		エレピの種類とボーイング
51	R&B2	テンションが楽曲を彩る
		セクシーなギター
		※ギター音源について
52	R&B3	講師による添削
53	ファンク 1	ワンコードで魅せる楽曲展開
		パラディドル
		スラップベース
54	ファンク 2	金管楽器を追加しよう
		ペンタトニックスケールとは
		※ブラス音源について
55	ファンク 3	講師による添削
56	ジャズ 1	ジャズの歴史
		スウィングのリズム
		ウォーキングベース
57	ジャズ 2	複雑なテンションコード
		スケールとアドリブ
58	ジャズ 3	講師による添削

レッスンカリキュラム (59~65コマ)

マスターコース (全 78 回)

59	シンセの基本構造とオシレーター	シンセの基本構造
		オシレーターのピッチについて
		サブオシレーター、ノイズオシレーター、リングモジュレーター
60	フィルター、エンベロープジェネレーター 1	フィルターの種類と基本、倍音と基音、周波数の理解
		ADSR を理解する
		Amplifier に EG を適用する
61	エンベロープジェネレーター 2、LFO	Filter、OSC に EG を適用する
		各セクションに LFO を適用する
		モジュレーションを自由に使いこなす
62	その他重要な要素	ポルタメントと同時発音数
		ヴェロシティーカーブ
		マクロコントロール
63	ウェブテーブルシンセ、その他の発音方式のシンセとサンプラー	ウェブテーブルシンセの基本概念
		PCM シンセ、FM シンセ、グラニューラーシンセ
		サンプラーを使いこなす
64	EDM 楽曲制作 1	ジャンルの大別
		リズムの構築
		serum の使い方
65	EDM 楽曲制作 2	serum を使ってメインのフレーズを作る
		バックキングの音色作り

レッスンカリキュラム (66~75コマ)

マスターコース (全 78 回)

66	キーボードショートカット	キーボードショートカットの設定、管理
		マクロコマンド
		制御ツール
67	基本操作系を使いこなす	移動とトランスポートを思いのままに
		ズームと選択に関するテクニック
		コピーペーストのバリエーション
68	ロジカルエディター	ロジカルエディターの基本操作
		よく使うロジカルエディターをキーボードショートカットに登録
		プロジェクトのロジカルエディター
69	cubase のトラックを極める	フォルダトラック、マーカトラック、ルーラトラック
		移調トラック、テンポトラック
		アレンジャートラック、コードトラック、サンプルトラック
70	テンポ設定を極める	曲のテンポをとる
		ループ素材のテンポ管理
		フリーテンポの演奏にテンポをつける
71	MIDI 編集	各種エディターの使い方
		クオンタイズパネル、グルーヴクオンタイズ、ドラムマップ
		cubase の MIDI メニュー徹底研究
72	オーディオ編集	サンプルエディター
		オフライン処理
		ヒットポイントとグルーヴクオンタイズ
73	MIDI をもっと便利に	MIDI コントローラー
		エクスペッションマップ
		スマホやタブレットを音楽制作に生かす
74	オーディオ録音のノウハウ	環境設定を極める
		トラックセレクトとリージョンのまとめ
		外部 FX
75	その他のテクニック	control room、ワークスペース
		インプレイスレンダリング
		ファイルやオーディオデータの管理、ファイルサイズの節約

レッスンカリキュラム (76~78 コマ)

マスターコース (全 78 回)

76	マイキング	マイキングのノウハウ
		位相に関して
		オーディオ編集
77	機材	マイク、マイクプリ、DI、オーディオインターフェイスの関係
		電源に関して
		オーディオクロックに関して
78	録音実践	レコーディングの準備と心構え
		配線、モニター返しに関して
		録音実践

マスターコースとビギナーコースのセットについて

マスターコースをお申し込みいただく際には、事前に下記の内容を予習/理解している必要があります。

- ・五線譜、音程、調等、楽典に書いてある内容
- ・DAW、MIDI、オーディオの基礎的内容

上記の内容から学習したい初心者の方には、別コースである「ビギナーコース」からの受講をオススメしています。ビギナーコースとマスターコースを一緒にお申し込みいただくと、ビギナーコースを通常（¥36,900/9コマ）の半額で受講することができます。さらにビギナーコースには、機材購入のアドバイス、ソフトや機材のセッティング等を行う、「サポートオプション」をご用意しています。サポートオプションは、ご希望者のみのオプションレッスンとなっており、講師がご自宅等に伺うことも可能です（ただしサポートオプションは割引の対象外です）。

- ビギナーコース（サポートオプション無し） マスターコースの料金+¥18,450/9コマ（全9時間、1時間あたり¥2,050、）
- ビギナーコース（サポートオプション有り） マスターコースの料金+¥22,550/10コマ（全9時間、1時間あたり¥2,050+オプション料金1時間¥4,100）

ビギナーコースの料金のお支払いは、マスターコースと合算になります。お支払いは最大6分割まで可能とさせていただいております。分割支払のシュミレーションに関してはご相談ください。

※ビギナーコース修了後、万々マスターコースを受講されない場合、ビギナーコースの割引は適用外となります。この場合、割引額の¥18,450をお支払いいただけます。

ビギナーコースレッスンカリキュラム

ビギナーコース（全9回+希望者のみオプションレッスン1回）

0	サポートオプション（必要な方のみ）	各社 DTM・DAW ソフトの特徴と違い
		周辺機材 & プラグインに関して
		インストールとセットアップ
1	DAW の基礎 1	DAW の概念
		MIDI とオーディオの違い
		トランスポート
2	DAW の基礎 2	ズームをスムーズに行う
		コピー & ペーストの利用
		ベロシティの調整
3	音楽理論基礎 1	五線譜の基礎
		音符・休符の理解
		リズムを打ち込む
4	音楽理論基礎 2	コードの基礎
		DAW ソフトを用いたダイアトニックコードの理解
		楽器演奏の重要性
5	作曲してみよう 1	ダイアトニックコードを並べてみよう
		ベースの注意点
		メロディを打ち込んでみよう
6	作曲してみよう 2	コード進行により曲に展開をつける
		リズムの重要性
		曲の添削
7	アレンジしてみよう	リズムの音色を変えてみよう
		ベースラインを考えよう
		オブリで曲を彩る
8	録音してみよう	レコーディングの基礎
		マイクの基礎
		レコーディングしてみよう
9	ミックスしてみよう	波形編集
		エフェクトの基礎
		ミキシングを施し 2mix で書き出す

履修スケジュール例

ビギナーコース 全9コマイメージ

※サポートオプションありの場合、全10コマ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9		

※ビギナーコースは、
レッスン開始から5ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

講師による添削のメリット

生徒様が時間をかけて取り組んだ課題を最大限に学習に活かしていただく為に、ミキシングとアレンジメントの課題に対して、講師による添削を行っております。これはレッスン中に行う添削ではなく、生徒様の課題プロジェクトデータを預かり、講師が1人でじっくりと時間をかけて確認・視聴・修正して、課題に対する具体的なフィードバックを行う、というものです。少なくとも1コマ分を添削にかける指針ですので、カリキュラム上は添削時間もレッスン時間に含めてさせていただいております。レッスン中に学んだ内容を実際のアレンジメント課題で使用し、さらにそれを添削することで、より強く知識として定着させるのが目的です。

※実際のレッスンの添削の一部です。



スタジオトクエン
STUDIO TONKEN

アレンジ課題バラード

ードで16ビートの楽曲は、とてもおしゃれだと感じました！ただ、テンポがゆっくりな16ビートは、しっかりとリズムアレンジを行わなければ、平坦な印象になってしまちです。以下に、添削時に感じたことをまとめています。参考音源もダウンロードして聴いていただけるようにしてありますので、是非ご確認ください！

リズムについて

冒頭で書いてあるように、この楽曲を聞いて最初に感じたのは、「リズムパートをもっと丁寧に作り込むと、印象がガラッとかわりそうだな」ということでした。の三要素は、メロディ、コード、リズムです。もちろん、メロディが大切なのはレッスン時にお伝えしているとおりののですが、いざ曲作りを始めると、リズムパートに時間けていない人が多く感じます。リズムパートでこだわるべきところは、ビート、音色、発音タイミング、音価など様々です。ミキシング段階でも変更可能な部分（アタック、）などありますが、アレンジの段階でしっかりと作り込んでおくべき部分だとも思います。それほど、楽曲の印象を左右します。

の三要素は上述のとおりですが、音の三要素は、音程、音色、音量です。今回最初に感じたのは、バスドラムの音色が、楽曲のイメージに対して重めだということでした。周帯域が、楽曲を通して低域から高域までバランスよく配置されていることが良いアレンジの基本ですが、このバスドラムの音色が今回制作していただいている楽曲を低域よりらせており、変更の余地がありそうだなと感じた部分でした。参考でドラムセットを差し替えたものをダウンロード可能にしております。是非確認してみてください。スネアアタックの前で、バスドラムのキックのリリースがスッと消えていく音色を使用しています。



コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

◇ 真剣に学習したいプロフェッショナル志向の方に！

百年のDTM・DAWレッスンでは、生徒様の苦手分野や、興味・関心のある内容を、より効率的に学習していただくために、様々なレッスンコースをご用意させていただいております。しかし、本格的にDTM・DAWをやってみたい！、または**将来プロフェッショナルとして活躍したい！**という方に、特にオススメしているのがマスターコースです。

◇ たしかな音楽力が身につきます！

百年のDTM・DAWレッスンでは、

- ・DTMソフト操作
- ・作曲
- ・音楽理論
- ・アレンジメント
- ・ミキシング

を5つの柱として考えています。

マスターコースではこれら5つの柱を総合的に学ぶことができ、学んでいくことでそれぞれの知識が結びついていくことを感じていただけます。どれか1つの柱だけがしっかりしていても、なかなか応用が効きませんが、総合的に学習していくことで、しっかりと土台を築くことができ、たしかな音楽力を身につけていただけます。

レッスン開始までの流れ

1 無料体験レッスンのご予約

まずはお気軽に無料体験レッスンにお越しください。

無料体験レッスンは45分間 / お一人様1回まで

無料体験レッスンのお申込みは[こちら](#)。

2 無料体験レッスンのご受講

実際のレッスンと同等の内容で体験レッスンを行います。マンツーマンレッスンですので、自由に質問もしていただけます。

3 マスターコースのお申込み

体験レッスンを気に入っていただけましたら、マスターコースのレッスンをお申込みください。

価格はすべて税込表示です。また、マスターコースはレッスン内容ごとに、1コマ1時間のレッスンと、1コマ1時間30分のレッスンを用意しています。

■マスターコース ¥459,200～ / 78コマ（全112時間、1時間あたり¥4,100、講師による添削8コマ分を含む）

※お支払いは最大6分割まで可能とさせていただきます。分割支払のシュミレーションに関してはご相談ください。

初心者の方には、ビギナーコースとのセットコースも用意しております。ビギナーコースとマスターコースを一緒にお申し込みいただくと、ビギナーコースを通常の半額で受講することができます。詳しくは「マスターコースとビギナーコースのセットについて」の項をご参照ください。

お申込みが完了しましたら、初回レッスン日のご希望をお伝えいただき、講師とスケジュールをあわせてレッスン予約を行っていただけます。

教室に通うのが困難な生徒様は、出張レッスンやオンラインレッスンのシステムもご利用いただけます。

詳しくはそれぞれのレッスン詳細・レッスン規約をご確認ください。